

平成 26 年 4 月 14 日

各 位

会 社 名 株式会社 鉄人化計画
代表者名 代表取締役社長 堀 健一郎
(証券コード 2404 東証マザーズ)
問合せ先 執行役員管理本部担当 浦野 敏男
(TEL 03-5726-8440)

剰余金の配当（中間配当）の見送り及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり平成 26 年 2 月 28 日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）の見送り及び期末配当予想の修正を行うことを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 26 年 8 月期の第 2 四半期配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (平成 25 年 10 月 15 日公表)	前期実績 (平成 25 年 8 月期 中間配当)
基 準 日	平成 26 年 2 月 28 日	同左	平成 25 年 2 月 28 日
1 株当たり配当金	0 円 00 銭	7 円 50 銭	(注) 1,500 円 00 銭
配当の総額	—	—	46,579,500 円
効力発生日	—	—	平成 25 年 5 月 13 日
配 当 原 資	—	—	利益剰余金

(注) 当社は、平成 25 年 6 月 18 日付で普通株式 1 株につき 200 株の割合をもって株式分割を実施いたしました。前期実績（平成 25 年 8 月期中間期）の 1 株当たり配当金につきましては、当該株式分割前の実績値を記載しております。

2. 理由

当社は、業績の成果に応じた成果配分、株主の皆様への継続的な利益還元と当社の事業に係わるオリジナルサービスの開発や新規事業への取組みのための内部留保を勘案した配当政策を実施しております。しかしながら、本日開示いたしました「平成 26 年 8 月期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」でご説明いたしましたとおり、カラオケ事業における競合環境が引続き厳しさを増している中、当事業のオリジナル楽曲の提供を拡充させるとともに新規出店と接客等のサービス向上に取り組みましたが、先行投資コストの増加や海外店舗事業の不振が業績に大きく影響し、個別決算では当四半期純利益を計上したものの、連結決算では当四半期純損失の計上となりました。

これらの事情と今後の事業計画等を総合的に勘案いたしました結果、今後の事業展開と成長を支えるべく内部留保を優先させていただき、誠に遺憾ながら中間配当の見送りを決定させていただきます。

ご期待いただいている株主の皆様には深くお詫び申し上げますとともに、早期の業績回復に努めてまいりますので、引続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

3. 期末配当予想の修正の内容

	1株当たり配当金		
	中間	期末	年間
前回予想	7円50銭	7円50銭	15円00銭
今回修正予想		未定	未定
当期実績	0円00銭		
前期実績 (平成25年8月期)	(注) 1,500円00銭	7円50銭	15円00銭

(注) 当社は、平成25年6月18日付で普通株式1株につき200株の割合をもって株式分割を実施いたしました。前期実績(平成25年8月期中間期)の1株当たり配当金につきましては、当該株式分割前の実績値を記載しております。

4. 期末配当予想修正の理由

期末配当につきましては、本日開示いたしました「平成26年8月期第2四半期累計期間の業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」でご説明いたしましたとおり、通期の業績予想を下方修正することにとめない、現時点では未定とさせていただきます。

「年1回の配当(期末配当)の実施を行う」という基本方針のもと、今後の業績動向を見極めつつ慎重に検討してまいりますので、平成25年10月15日に公表いたしました平成26年8月期末の1株当たり7円50銭の期末配当予想を現時点では未定として修正させていただきます。

以 上